

## 令和2年度 学校関係者評価委員会 結果

### 1. 学校関係者評価委員会規程 (別紙)

### 2. 学校関係者評価委員 (別紙)

### 3. 学校関係者評価委員会開催日時・場所

令和3年3月29日 14:00～16:00 米子医療センター附属看護学校

### 4. 学校関係者評価結果と今後の課題

1) 令和元年度の学校関係者評価委員会の結果をもとに、その後の対策・実施・評価について事前に資料を提出、確認していただき、当日は追加説明と学校案内・意見交換を行った。

領域別取り組み事項の評価と今後の課題について

#### I. 教育理念・教育目的・教育目標

教育理念や教育目的、教育目標は具体的で分かりやすい。

#### II. 教育課程経営

各資料から組織運営がしっかり行えていることが伺える。学生、卒業時の保護者によるカリキュラム評価を継続し、結果を学校経営に反映できるよう検討する。複数講師が担当する講義や学内演習時の講師（複数で指導している）の表記について改善した。

#### III. 教授・学習・評価過程

学生に分かりやすいシラバスの表記を目指し、本時の到達目標を提示している科目も増えてきた。シラバスにもその内容を標記し、学生が講義の到達目標を意識して臨み、学習効果が向上するような指導につなげる。

#### IV. 経営・管理課程

受験生を確保し入学定員を満たすこと、また各就職施設や社会への貢献できるよう、看護師国家試験合格率100%を目指し、人材育成に取り組む。

#### V. 入学

看護師養成所として、地域から期待され入学を希望する学校の一つである。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、募集活動方法について検討・工夫を行う。

#### VI. 卒業・就職・進学

卒業時の就職・進学状況については問題ないため、学生への指導や支援を継続する。

入学時より卒業時の学生数が減少していることに関しては、多くの理由は進路変更である。各学年で学生の状況を把握し支援継続する。

#### VII. 地域社会/国際交流

この一年間、校内で感染者が発生しなかったのは一つの成果といえる。コロナ禍において、ボランティア活動・教科外活動の中止や縮小を余儀なくされたこともあり、学生の満足度は若干低下している。感染対策指導を継続しつつ、内容や方法を検討する。

#### VIII. 研究

教員の研究活動は実施されているが、機構内の発表に留まっているため、外部にむけての成果発表ができるような活動を目指す。